

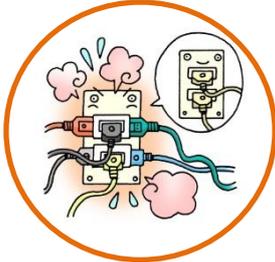
## 電気器具による火災の予防

電気器具による火災はタコ足配線などでの許容電流を超える使用や、家電製品の使用方法を誤ることが原因で発生しています。また、電気器具等の発熱で見えないところから発火することがありますので注意が必要です。

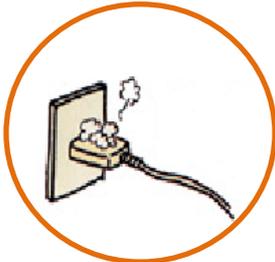
### (火災事例)

- ・コンセントにたまったほこりが湿気を吸って放電を繰り返し、出火した。  
※これを「トラッキング現象」という。

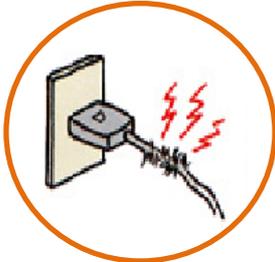
### (注意点と予防方法)



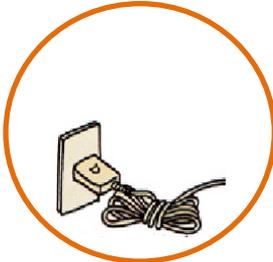
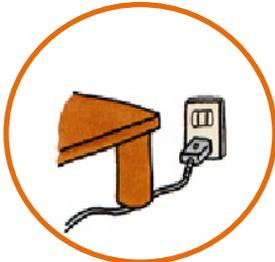
- ・タコ足配線はしない！
- ・許容電流を超える使用をしない！



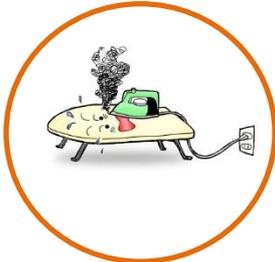
- ・コンセント付近にほこいを溜めないよう定期的に清掃する！



- ・破損、劣化したコード、プラグは使用しない！



- ・コードを重い物の下敷きにした  
り、束ねたまま使用しない！  
※配線に負荷がかかりショート  
することがあるため



- ・使用後の消し忘れに注意！